教育委員会会議の概要（令和６年８月定例会）

◆ 日　　時　令和６年８月１９日（月）午後２時００分から午後３時３５分まで
◆ 場　　所　教育局　第１会議室

◆ 出　席　者

教　育　長	天 野　　元	出席
委員・教育長職務代理者	花 渕　　浩 司	出席
委　　員	川 又　　政 征	出席
委　　員	後 藤　由 起 子	出席
委　　員	山 田　　理 恵	出席
委　　員	庄 司　　弘 美	出席
委　　員	長 谷 川　真 里	出席

◆ 会議の概要

１　開　　会

２　議事録の承認　　６月定例会

３　議事録署名委員の指名　　後　藤　　委　員

４　報　告　事　項

（１）令和６年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

（学びの連携推進室長　報告）

資料に基づき報告

山　田　委　員　昨年も伺ったかもしれないが、小学校よりも中学校になると全国平均よりも正答率が上がっているが、この中学校の全国平均の中で、東京都や神奈川県等では私立に通っている方も多いと思うが、私立の学生のデータも反映されているのか。また、先程この教科のこの設問が全国よりも弱いなど分析をされていると伺った。おそらく全体的な割合というよりは、個別のお子さん毎に弱いところはどこで、どこをこれから強化していくべきかを把握することなどがこれからは必要なのではないか。タブレットを子どもたちは持っていて、その中で、今回の結果がそこに反映されて、あなたはこの問題をやったらもっとそこが強化されるといったフィードバックは子ども毎にできているのか。

学びの連携推進室長　こちらに掲載されている全国値については、公立のみの結果である。私立は入っていない。私立を含めた結果も出ているので、口頭でお話させていただく。公立、国立、私立を合わせた小学校の正答率は国語で 68%、算数で 64%となっていた。中学校の国語は 58%、数学が 53%という結果になっている。私立の子どももこの調査を受けているが、絶対数が少なく、全体の１～２%程度なので、それほど大きい割合ではない。また、今回の結果にデジタルドリル等の活用が反映されているかどうかについては、現在のところそこまでは繋がっていない。ご意見いただたとおり、弱いところがこの問題で、その問題をやると、復習になる、というように繋がっていけるとよいと思う。ご意見を活かしながら考えてまいりたい。

川　又　委　員　27 ページ（15)「調査結果の活用」の２や３の項目で、仙台市の調査結果の項目の数字が高くなっていて、99%や 100%という数字が出ているので、このような部分はもっと誇りに思うべきであると思う。例えば、12 ページの９番「自分には、よいところがあると思いますか」という質問で、今までの教育委員会で見ていた資料の中では、自己肯定感が非常に低いという結果であり、これでいいのかという議論があったが、今回の数字で見ると、問題が無く、いい状態だと思った。現状としては、どのような状況なのか。

学びの連携推進室長　27 ページの部分は、私たちもこれから積極的に声高くお話していきたいと思う。

また、自分には良いところがあるというのは、自己肯定感の一部の話だと思う。確かに私たちの方で、自己肯定感はまだまだ高くないという話をさせていただいていた。ただし、ここ数年、長く経年で見ると、20 年間で 20%ほど、特に中学校３年生についてだが、「自分には良いところがある」という子ども達が増えてきているところである。平成 22 年のときには中学校３年生で 62%が「自分には良いところがある」と考えていたが、今年度の仙台市の調査では、82%を超えてきている。これまで、自分づくり教育や地域連携の中で、様々な方々に関わっていただいていることが、子どもたちに素地となって繋がってきていると思う。さらに、先程もお話があったが、新型コロナウイルスが５類に移行され、学校教育が充実してきていることを子どもたちが感じて、自信を付けてきているのかと考えている。こちらについても発信していきたい。

５　付　議　事　項

第 17 号議案　　令和５年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

（総務課長　説明）

資料に基づき説明

山　田　委　員　７月の定例教育委員会にて、グラフを追加していただくと分かりやすいと提案した件について、その通りご対応いただき感謝申し上げる。

後　藤　委　員　地域や保護者が関わる話として、76 ページに「仙台版コミュニティ・スクールの推進」、77 ページに「学校支援地域本部の充実」という項目がある。こちらの項目については区別しにくく、分かりづらいので、改めてご説明いただきたい。

総　務　課　長　「仙台版コミュニティ・スクール」については、学校運営協議会を中心に議論をしながら地域とともに、学校運営などを進めているものである。一方、「学校支援地域本部」は、地域に担っていただきたいことについて、学校の依頼に基づいて学校と地域が一体的に進めていく取り組みである。

後　藤　委　員　学校に関わっている方でも、この二つの取り組みの区別ができなくなることもあるため、きちんと説明いただけるようにしていただきたいと思う。

原案のとおり決定

第 18 号議案　　令和７年度仙台市立鶴谷特別支援学校高等部入学者選考方針について

（特別支援教育課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

第 19 号議案　　市議会の議決を経るべき事案に係る市長への意見の申出について

（１）令和５年度決算の認定について

（総務課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（２）令和６年度教育予算について

（総務課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（３）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立上野山小学校校舎等増改築工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（４）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立黒松小学校校舎等増改築工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（５）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立北仙台中学校校舎等増改築工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（６）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立古城小学校校舎及び屋内運動場長寿命化改修工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（７）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立幸町中学校校舎等長寿命化改修工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（８）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立鶴が丘中学校校舎等長寿命化改修工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

（９）工事請負契約の締結に関する件（仙台市立仙台高等学校校舎等大規模改修機械設備工事）

（学校施設課長　説明）

資料に基づき説明

原案のとおり決定

６　閉　　会